

新築だより vol.36

「ベビーファーストプロジェクト」 タリーズコーヒー高岡おとぎの森公園店 4月12日オープンしました



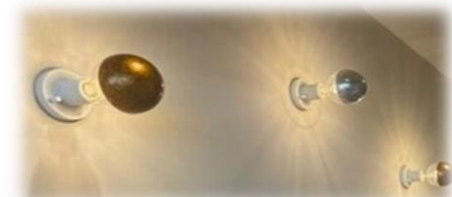
▲正面入り口



▲交流・キッズスペース・高岡伝統工芸のアートフレーム



▲高岡伝統工芸のカップライト ▲オムツも購入できます



▲金、銅、プラチナ箔のランプ

私は今回、塩谷建設株式会社様、ラミネート・ラボ株式会社様、高岡市様、タリーズコーヒージャパン様ご指導の下、タリーズコーヒー高岡おとぎの森公園店の施工をさせて頂きました。
この事業コンセプトは「ベビーファーストカフェ」です。子育てをサポートするベビーファースト拠点として、ベビーカーでもスムーズにカフェに入れるように配慮されており、授乳室、おむつ替え室、ミルク用のお湯も提供して頂きます。

又、店内にはたくさんの絵本があり、クッションスペースではお子様を遊ばせることができます。そして、イベントなども定期的に企画されており交流の場になっています。

おとぎの森公園は季節によって色々な花が咲き誇り、緑豊かな芝生の上で心地よい風を感じることが出来る癒しの場です。この公園内でのカフェの新築は大変難しかったですが課題が発生するたびに関係者様と打合せをし、一つ一つ課題を解決して竣工出来た現場です。今回このような工事をさせて頂きましたことに感謝致します。ありがとうございます。この憩いの場であるおとぎの森公園、タリーズコーヒー高岡おとぎの森公園店にご家族や大切な方とお立ち寄り頂ければ幸いです。

(工事部施工管理課・上沢)



▲高岡伝統工芸を使用したサイン



入社して2年目の私たちです

これからどうぞよろしくお願い致します



▲左より佐伯、入部、山本、成瀬、晴被

晴被&柿谷チーム

☆ 晴被

私は昨年の4月に入社してから、外構・幹線工事を8月まで担当しました。9月からは施工管理として、大型現場に常駐しています。目標として3つ作り、「施工管理はどんな仕事をするのか、またできる仕事を見つける」「協力業者様、株式会社大林組様との関係づくり」「工事の順番・工程を覚える」の目標を立て、若さを活かして取り組んでいます。おかげさまで最近は株式会社大林組様、設備業者様の方々と話せるようになり、段取り等ができるようになってきました。これからも、何事にも前向きに取り組んでいきます。

(工事部工事課・晴被)



▲デスクワーク中



▲(株)大林組様・協力業者様
中央：晴被

☆ 柿谷メンター

晴被君は昨年4月から約3か月二上電設さんの下、現場にて幹線・外構工事に携わり、9月からは現場施工管理者の一員として、滑川で株式会社大林組様の大型現場に現場常駐しています。

現場に入るミッション（役割として到達すべき目標、行動（方法や手段）、求められること（依頼・義務））の構成として

- ①最初の基礎工事～仕上までの建築現場(建築・設備も含め)の工程の流れ・順番を覚える
- ②電気設備協力業者様との「絆・信頼関係」作り。元請様・設備業者様の管理者及び作業員の方々との関係づくり
- ③電気設備工事の施工管理の一員として出来る事、教えて貰う事を皆で決定し反省会にて発表する。

以上3点を最重要役割として現在≒10か月、残り≒2か月半で毎日、積極的に取り組んでいます。

②については、現場で全ての管理者様・協力業者様と何でも話せるような関係作りに成功しています。

①③については、未だ経験中ですが分からない事や疑問に思った事を私に必ず聞いてくれるようになってきています。次の現場に入る際には必ず管理者からの視点、協力業者様からの視点で対応が出来ると思います。今後の成長・経験に期待します。

(工事部施工管理課・柿谷)

山本&姫野チーム

☆ 山本

当社に入社して1年が経ちました。1年前は右も左もわからない状態で指示されたことをただこなしているだけでしたが、今は自分が何をすべきかを考えて行動することが少しずつできるようになってきました。これからも素直さを忘れずに、周りの方々のお役に立てるように成長していきたいです。

(工事部施工管理課・山本)



▲名工建設(株)様現場にて
仕上げ確認・照度測定中



▲ランプ締め付け

☆ 姫野メンター

山本君が入社してからメンターとして共に仕事をしてきました。山本君も感じているように最初は指示を待ち、指示されたことだけをこなしているだけだったので、もっと仕事に興味を持ち自分で考えて行動してほしいと伝えたことがあります。最近では自分で考え行動してくれていると感じる場面が多くあり、とても成長を感じています。困った事があれば一緒に解決していきましょう。この調子で一緒に頑張っていきましょう。

(工事部施工管理課・姫野)

入部&谷内チーム

入部

入社して2年目になりました。配線図を見て配線やジョイント、天井伏図壁プロット図を見て開口、器具取付を間違えずに出来るようになりました。現場作業では、図面の不明箇所、現場内での危険箇所を事前に気付き相談することで先輩方や協力業者の方に褒められ、周りが見てくれていると思うと嬉しく思います。2年目からは、職長として安全で効率良く作業を進めて行けるように努力します。

(工事部工事課・入部)



▲某現場にて配線中



▲ダウンライト取付

谷内メンター

社会人になって1年が経ちましたが、真面目に仕事に取り組む姿勢が見え工事も飲み込みが早いと感じます。私の担当現場で協力業者様とともに、製菓会社のクリーンルームと意匠にこだわったショールームを施工して貰いましたが、現場ルールを守り自分が取付けた器具の結線が間違えていないか指示をしなくても自主検査を行い確認していてプロ意識を感じました。今年は職長になるという目標を立てております。その目標に向かって頑張ってください。

(工事部施工管理課・谷内)

成瀬&坂下チーム

成瀬

入社して2年目となり、仕事に対する意識や理解度がとても変わりました。

様々な外注さんと一緒に仕事をし、やり方の違いや自分にはどの方法があるのか、何を意識して作業するべきなのかを学んでいます。

少しずつですが、自分の考えを持って仕事を行うことができ、自信がついてきました。

もう新入社員ではないので、1年目のころよりも厳しく指導される場面もあると思いますが、その経験を生かし、自分の力にしていきたいです。

(工事部工事課・成瀬)



▲(株)大林組様現場にて

仕上確認・絶縁測定中 成瀬・晴波



▲晴波・成瀬

坂下メンター

2年目を迎え、自分の考えを持ちながら業務に取り組めるようになってきたとのこと、とても頼もしく感じます。協力業者様との関わりから学びを得ている点や、自分に合ったやり方を見つけようとする姿勢も素晴らしいです。指導を前向きに受け止めようとする気持ちがあれば、今後さらに成長できるはずです。自分主体での現場作業もあると思います。事前に作業内容確認し、段取りよくできるよう自分で考え、これからはできなければどうすればできたのかを常に考えて行動して下さい。

(工事部施工管理課・坂下)

佐伯&三浦チーム

佐伯

1年を通して学んだことは工事と施工管理の両方を経験したことで、電気工事の一連の流れを学ぶことができました。前向きな姿勢で仕事に取り組むことで、いつも気にしていなかったことにも目を向けることができ、知識を増やすことができました。まだまだ学ぶことが多いですが、前向きに仕事に取り組んでいきます。

(工事部工事課・佐伯悠)



▲清水建設(株)様現場にて
ラック施工状況確認・写真撮影

三浦メンター

この1年間は構造が違う2つの現場に入り、進め方・工程 諸々全くの別物に感じたと思います。1年間で管理・施工側の2つの目線を経験出来たことは貴重な経験になったと思います。その経験を生かして施工者側の目線と管理側の目線で現場を普段気にしないところにも目を向けてください。前向きな取り組みが、見えない所も見えるようになると思います。期待しています。

(工事部施工管理課・三浦)

近況報告

経営計画発表会

1月25日(土)メルキール富山砺波リゾート & スパにて経営計画発表を行いました。各部署の部門目標です。



▲1月25日経営計画発表の様子です

総務部 部門目標

「チーム力と改革で新たな体制を築く」

5月20日で半期を終え、総務部では「チーム力と改革で新たな体制を築く」という今年の目標に基づき、部署の課題に対する達成状況の確認と、各個人の目標に対する評価と今後の方針の見直しを行いました。今年は、かつてない大型現場への対応に全社員が全力を尽くしております。そんな中で、総務部では、社員のみなさんが効率よく働ける環境を整え、より良い会社づくりを目指して、今年度は以下の改革を推進しています。

- ①安心して働ける会社環境の整備：時間単位の有給休暇取得制度の導入などの就業規則の整備
- ②経費精算・支払業務のDX化：クラウド会計ソフトを活用し業務の効率化を推進
- ③クラウド版原価システムの導入：より柔軟な管理体制の構築
- ④現場業務のサポート：円滑な業務遂行のための支援

システム活用に関しては、現時点では、まだ導入前で準備段階のものや、導入後のフォロー段階のものなどさまざまですが、社員のみなさんが慣れ、軌道に乗るまで、しっかりとサポートしていきたいと思います。

「より良い会社づくり」に、終わりはありません。総務部では、「もっとこうできるのでは」という理想を大切にしながら、日常の業務に取り組んでいきたいと考えています。お取引先様はもちろん、社員のみなさんも大切に、誰もが成長できる環境づくりをこれからも継続していきます。

年度内に取り組むべきことを改めて確認しましたので、今後も着実に取り組みを進めていきたいと思っています。

(総務部総務課・酒井)

営業・企画部 部門目標

「環境整備で気づき力を高めて、社員同士の信頼を高め お客様へ最善の対応を目指し 信頼を得る」

今年度の重点ポイントとして、環境整備を継続し、磨きをかけること、感謝と思いやりの気持ちを持って社内外へ対応することとあげています。至らない点も多々あるかと思いますが、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

(営業・企画部・片山)

環境整備 7月7日書庫の書類整理と行いました



▲本社3階の書庫
11年目の書類を第二社屋へ移動



▲第二社屋3階の書庫
11年目の書類を移動中



▲第二社屋3階の書庫
11年目以降の物件を保管



▲第二社屋3階の書庫
1990年代の手書き図面の製本

7月7日環境整備活動として書庫の書類整理を行いました。各工事の竣工書類は本社3階の書庫に保管していますが、11年目からの竣工書類は、第二社屋3階に移動しています。

本社から第二社屋への移動ですが、この炎天下での作業は大変でした。この作業で本社の書庫は若干スペースができましたが、第二社屋のスペースが無くなってしまいました。次回は第二社屋の書類整理の必要があります。当初の手書きの図面がある為、今後の課題として、データ化・AIで管理して、紙ベースの書類を減らす事も考慮する必要があります。

(環境整備推進委員長・江尻)

社長よりご挨拶

新栄だより36号の発刊にあたりご挨拶申し上げます。今回は2年目に入った若手5人の成長の軌跡をご紹介させていただきました。まずは入社から16か月過ぎた現在も一人も欠けることなく、元気に仕事をしていることを嬉しく思うと共に支えていただいた全ての方に感謝申し上げます。この間には失敗も多くあり、冷や冷やする場面もありましたが成長の過程として皆で受け止めてまいりました。最近ではだんだんとできる仕事が増え、お客様に喜んでいただける仕事にやりがいを感じている姿が見えてきました。18歳で入社した4名も今年20歳を迎え節目の年となります。まだまだ未熟な5名ですが、これからの成長に会社としても責任を果たす所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。末筆でございますが厳しい暑さが続きます、くれぐれもご自愛のほどお願い申し上げます。

(代表取締役社長・清水)

発行元 株式会社新栄電設

〒930-0953 富山県富山市秋吉37-2 TEL: 076-491-5113 FAX: 076-491-5118
(編集・校正: 上沢・松永・OB小林さん・全社員が関わってます)

2025年8月18日発行

新栄だよりは当社HPにて掲載しております。HPアドレス <https://www.shinei-densetsu.jp/>